

# 片貝だより

第72号

令和7年1月1日発行

発行者

片貝地域振興会

編集責任者 澤崎 敬



## もち花作り



謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
昨年は、片貝地域振興会の事業運営に対しまして、  
温かいご理解と、ご支援、ご協力を賜り、誠にあり  
がとうございました。心から厚く御礼を申し上げます。  
振興会の三大行事であります、「蝶六街流し」「ふれ  
あい運動会」「敬老会」なども予定通りに開催する事  
ができ、多数の住民の皆さんにご参加を頂きました。  
特に「蝶六街流し」では、街流しコンクールの最  
優秀賞にあたる「じゃんとい」賞を、令和元年度  
に引き続き五年ぶりに受賞する事ができ、本当にうれ  
しく思いました。

八月二十二日には、未来を作り出す若者を先輩が  
応援する「第二回シェルピーススクール」も開催され、  
新川高校の学生さんに参加を頂き、「当地タレント  
の「ぶらっくわん」さんの現在までの生き方、今まで  
大切にしてきた事などの」講演を頂き、交流会では  
ピザ作りにも取り組んで頂き大いに盛り上りました。  
また、シェルピースの宿泊利用者もおかげさまで  
今年度は昨年度の約750名から約1100名へと  
大幅に増加する見通しで、指定管理者としての経営  
も順調に推移する事ができ、宿泊事業の運営に携わっ  
て頂いた方々に深く感謝を申し上げます。

また、令和元年度の「未来会議」で作成させて頂  
いた五か年計画も、今年度で終了致しますので、新  
年度では将来の担い手である若い方々を中心に、新  
しい五か年計画を話し合って頂ければと考えております。

そしてまた、昭和三十六年に山女保育園として開  
園した片貝保育園が、著しい園児数の減少で、本年  
三月三十一日をもって閉園される事になりました。  
時代の流れとは、え大変残念ではあります、但、ま  
で保育園を支えて頂いた方々に、衷心より厚く御礼  
を申し上げる次第であります。

最後になりますが、本年もまた何卒よろしくお願ひ  
申し上げますと共に、住民の皆様方のご健勝、ご多  
幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致しま  
す。

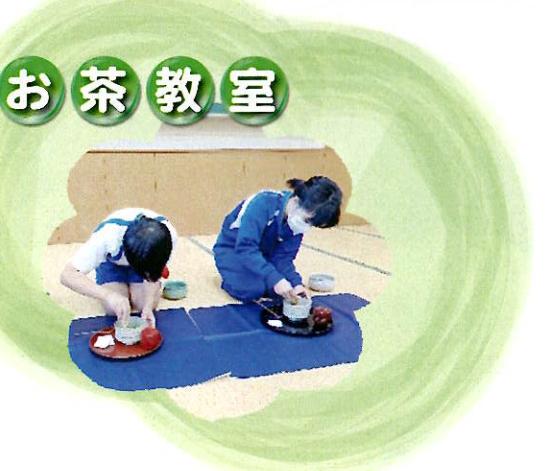
新年のご挨拶

片貝地域振興会

会長 伊藤 基宰



正月飾り作り



ミニテニス大会



バドミントン大会



せり込み蝶六街流し



クリスマス  
ケーキ作り



ヨガ教室



夏の習字教室



タグラグビーフェスティバル



うまい水といい空気 緑いっぱいのかたかい

わらのおうちの  
大ぶたちゃん

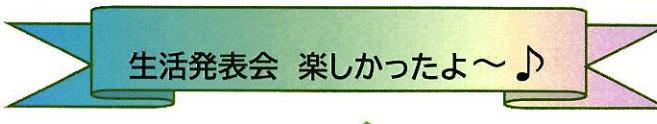


## みんな仲良し 片貝保育園です

こわいおおかみだぞー！



木のおうちの  
中ぶたちゃん



「3びきのこぶた」の  
劇遊びは大成功！！



レンガのおうち  
小ぶたちゃん

片貝保育園 令和6年12月

### 行事予定 (R7年1月~3月)

\*1月23日～2月8日  
.....みそづくり教室

\*2月15日(土)  
.....クロスカントリースキーの集い

\*3月中旬  
.....地域振興会  
.....公民館運営審議委員会

### 米寿おめでとうございます

大山尾若原本平小川川森森本吉秋  
江越谷林林城野林幡幡川川城岡田  
富美子さよ子英美子さよ子治雪富貞繁サチコ  
たみ子きよ枝甚之蒸美政繁子清美和子  
薰枝治子松治子

片貝は人口減もあり地域行事の規模や開催方法について再考していく時期に来ています。地域の皆さんと真剣に知恵を出したいと思います。

が、彼の座右の銘と言われる言葉は、武田信玄の「真剣」と知恵が出る、中途半端だと痴が出る、いい加減だと言えばかり」だそうです。自分自身が彼のような有言実行型ではなく、中途半端、いい加減なことが多いので大きなことは言えませんが、本当にその通りだなと思います。

一昔前と比べると世の中ではいろいろな「格差」が生まれてしまつたといわれます。世代の格差、地域の格差、情報の格差等、様々な場面でこのようないい葉を聞くようになりました。たどの格差も、その人の感じ方考え方で変わっていくような言葉を聞くようになりました。たまに格差を感じていることも自分達がうまくいかない、損をしていると考へればすべてを人のせいにしたくもありますが、格差不便を感じていることも自分たちが考え動くことで解消できることが多くあるのではないかと思います。

ホームページ



インスタグラム



片貝公民館・片貝地域振興会

編集後記

